



## 異界が口を開けるとき : 来訪神のコスモロジー

著者	浜本 隆志, 大島 薫, 熊野 建, 森 貴史, 溝井 裕 —
発行年	2010-03-20
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10112/00020058">http://hdl.handle.net/10112/00020058</a>

## 執筆者紹介

### 編著者

浜本 隆志（はまもと たかし）

一九四四年生まれ、関西大学文学部教授、ドイツ文化論、比較文化論専攻、博士（文学）

単著 『ドイツ・ジャコバン派』（平凡社）

単著 『魔女とカルトのドイツ史』（講談社現代新書）

単著 『拷問と処刑の西洋史』（新潮選書）

共編著 『ヨーロッパの祭りたち』（明石書店）など

### 分担執筆者

大島 薫（おおしま かおる）

関西大学文学部教授、中世日本文学専攻、博士（文学）

共著 『中世唱導資料集二』（臨川書店）

共著 『法華経古注釈集』（臨川書店）

分担執筆 『宗教が運んだ『食文化』―アジアから日本へ―』（『海の回廊と文化の出会い』関西大学出版部）

など

熊野 建（くまの たけし）

一九五五年生まれ、関西大学社会学部教授、文化人類学、東南アジア論専攻

分担執筆 「フィリピン・イフガオ族と衣装の文化」（『衣装の人類学』人文書院）

分担執筆 「北部ルソン島の事例研究から見たハイ・キュジューヌとロウ・キュジューヌ」（『海の回廊と文化の出会い』関西大学出版部）

論文 「イフガオ族のドバツプ相撲」（『スポーツ人類学研究』創刊号）など

森 貴史（もり たかし）

一九七〇年生まれ、関西大学文学部准教授、ドイツ文化論、ヨーロッパ紀行文学専攻、博士（文学）

共著 『文化共生学ハンドブック』（関西大学出版部）

共著 『知のナヴィゲーター』（くろしお出版）

共編著 『ドイツ語が織りなす社会と文化』（関西大学出版部）など

溝井 裕一（みぞい ゆういち）

一九七九年生まれ、関西大学・武庫川女子大学非常勤講師、東西学術研究所非常勤研究員、ドイツ文化史専攻、博士（文学）

単著 『ファウスト伝説―悪魔と魔法の西洋文化史』（文理閣）

分担執筆 「グリーンマン探訪」（『ヨーロッパ人相学』白水社、二〇〇八年）

論文 「『飲み込む龍』と通過儀礼―ヨーロッパの図像における『死と再生』の概念について」（『東

西学術研究所紀要』など）

関西大学東西学術研究所研究叢刊 34

## 異界が口を開けるとき 来訪神のコスモロジー

---

2010年3月20日 発行

編著者 浜本隆志

発行者 関西大学東西学術研究所  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

発行所 関西大学出版部  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

印刷所 株式会社遊文舎  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31

©2010 Takashi HAMAMOTO

printed in Japan

ISBN 978-4-87354-489-2 C3039

落丁・乱丁本はお取り替え致します。